

ON

1.サイドボタンを3秒押しながらアームバンドを起動させ、緑灯または赤灯の起動を観察してアームバンドの充電が必要かどうかを判断します。起動後はスタンバイ状態で、緑灯は約5秒/点滅です。アームバンドを装着すると自動的に心拍数のモニタリングが始まりません。

2.心拍モードでは:

①ブルートゥースがオンになっていて、スマホのアプリでペアリングができます。

②心拍値を検知すると、現在の心拍数が表示されます。

心拍数ゾーン	状態
ウォームアップ	グリーンランプ点滅
脂肪燃焼	ブルーランプ点滅
心肺強化	オレンジランプ点滅
筋力強化	パープルライト点滅
限界運動	レッドライト点滅

心拍数ゾーンの状態を見て、今の運動状態を判断することができます。現在の自分の心拍数を知ることによって、無理なトレーニングを防ぐことができ、ケガのリスクを減らすことができます。

OFF

終了後、サイドボタンを3秒押しながらアームバンドを停止させます。停止時に青信号か赤信号の点滅を見ることで、現在のアームバンドが充電の必要かどうかを判断できます。アームバンドをオフにすると、BluetoothとANT+心拍数モニタ□がオフになり、アプリとの接続ができなくなります。

運動終了後は、ムダな電力を使わないようにアームバンドをオフにします。



心拍数を正確に測定するためには、機器を前腕または上腕に密着させて装着してください。

他社製アプリとのペアリング

「EZON Watch」アプリとのペアリング

「EZON Watch」を開き→「デバイス」をタップ
→右上の「+」をタップしてBluetoothの「C022 Pro」を検索し→「C022 Pro」の右上「+」をタップして、デバイスのバインディングを完了します。

バインディングが完了すると、「適切なランニング」の画面で自動的に接続心拍数が検索されます。

他社製アプリとの対応可能

例:Wahoo、Keep、Codoon、Strava、Joyrunなどです。

「EZON Watch」以外アプリとのペアリング

1.Wahoo

アプリ「Wahoo」を開き→トップページの「センサーのペアリングまたは連携」または「編集」→「新しいセンサーの追加」→「新しいセンサーの迅速なペアリング」→Bluetoothの「C022 Pro」を検索して「センサーの保存」→「完了」→「戻る」をクリックします。

心拍数アームバンドはWahooとのバインディングを完了します。

2.Joyrun(ジョイラン)

アプリ「Joyrun」を開き→トップページの「Run」を

クリックし→右上の「心拍数デバイスとの接続」をクリックし→Bluetoothの「C022 Pro」をクリックし→「接続」をクリックします。

心拍数アームバンドはJoyrun(ジョイラン)とのバインディングを完了します。

3.Keep

アプリ「Keep」を開き→トップページの右下の「私」をクリックし→左上の「三」をクリックして「デバイスとアプリ」を探し→「デバイスを追加」→「その他の心拍数デバイス」→Bluetooth「C022 Pro」を検索し→接続をクリックし→接続した後→運動画面に戻ります。

心拍数アームバンドとKeepとのバインディングを完了します。

他社製ANT+設備とのペアリング

例えば、ガーミンの腕時計や自転車用機器などです。

例の説明：

1.ガーミン

[時計の時間画面]→メニュー画面で「Settings」を選択し→「Sensors & Accessories」をクリックし→「Add New」をクリックし→「Search all」を選択し→「HR-XXX XXX」を検索し→接続を選択し→接続成功ではセンサ検索中から接続完了の状態になります。

心拍数アームバンドはGARMIN無線ANT+デバイスとのペアリングが完了します。

2.COROS

[時計の時間画面]→メニュー画面で[アクセサリ]を選択し→「ANT+追加」を選択し→「心拍数XXX XXX」を検索して→接続を選択し→「接続完了」。

心拍数アームバンドはCORO S無線ANT +デバイスとのペアリングが完了します。

設備の接続説明

1. スマホアプリを利用するには、アプリ内で心拍数アームバンドを検索する必要があります。
2. Bluetoothプロトコルを使用して同時に3つのデバイスに接続することができます。
3. ANT+プロトコルで接続する場合、複数の設備と同時に接続できます。

設備の保養

設備の清潔：

トレーニングの後には柔らかいタオルを使って、器具についた埃やホコリを拭き取ります。

充電がスムーズに行われるように、機器とアダプタの接点の清潔を保つ：

1. 充電前に、設備またはアダプタの充電接点に水分、毛髪、ほこり、汚れがないことを確認します。埃や汚れは軽く拭き取ります。傷がつかないように、尖った道具は使用しないでください。
2. 設備を清潔に保つことで、酸化やその他のほこりや塩水(汗や海水など)による損傷から効果的に保護できます。充電接点が湿っていたり、汗をかいている場合は充電しないでください。

光心拍センサーの清潔：

常に光学センサ領域が清潔で傷がないことを保証します。ただし、小さな傷があれば、光心拍数の測定に支障はありません。

保管：

涼しく乾燥した場所に設置します。湿気の多い場所、通気性のない材料(ビニール袋やスポーツバッグ)、導電材(濡れたタオル)の中で保管しないでください。

自働車の中など直射日光に長時間さらさないでください。

保管時はフル充電にしておくことをお勧めします。保存しているとバッテリーが徐々に切れていきます。数ヶ月保管する場合は、数ヶ月後に再充電することをお勧めします。バッテリーの寿命が延びます。

技術仕様

心拍数持続時間： 最大30時間のトレーニング

スリープ状態持続時間： 90日

心拍数測定ゾーン： 40bpm ~ 220bpm

作業温度： 0°C ~ 50°C / 32°F ~ 122°F

電池型番： 充電式リチウムポリマー電池

防水等級： 30メートル (3ATM)

注意事項

◆ 責任制限

当設備では心拍数を測定していますが、医療機器ではありませんので、体調不良の場合は医師にご相談ください。弊社は、適用法の要求がない限り、このハンドブックのすべての内容について、いかなる明示的または暗黙的な保証も提供しません。適合性または特定の目的に適用される保証を含みますが、これに限定されません。

適用法律の許す範囲内で、弊社はいかなる状況下でも、

このマニュアルの関連内容及びこのマニュアルに記述された製品の使用によって発生するいかなる特殊、付帯、間接、二次的な損害を賠償しません。また、いかなる利潤、データ、のれんまたは予想節約の損失も賠償しません。

◆ データセキュリティ

認証されていないサードパーティのソフトウェアを使用して設備をアップデートするファームウェアやシステムを使用すると、設備が使用できなくなったり、個人情報漏洩したりするなどのセキュリティリスクが発生します。オンラインでのアップグレードをお勧めします。

◆ 電子設備

無線設備の使用禁止が明文化されている場所では、当設備の使用はご遠慮願います。そうしなければ、その他の電子設備と干渉したり、その他の危険を招く可能性があります。

◆ 医療機器への影響

無線設備の使用禁止が明文化されている医療 保健施設では、当施設の規定を遵守し、設備の使用をご遠慮ください。

設備から発生する電波は、植え込み式医療機器や個人用医療機器(ペースメーカー、インプラント内耳、補聴器など)の動作に影響を与える可能性があります。

設備を使用する際には、埋め込まれた医療装置(ペースメーカーや内耳など)から少なくとも15 cmの距離を保ちます。

◆ 引火性エリア

ガソリンスタンド(ピット)や引火物、化学剤等の引火

性の高い場所の近くでは、当設備の使用を禁止し、全ての図形や文字の指示を遵守します。燃料や化学剤の保管 輸送エリア、または爆発性の高い場所内、またはその周辺では、設備が爆発または発火を起こすことがあります。

設備及びその部品と引火性のある液体、気体又は爆発性のある物を同じ箱の中に入れて保管又は輸送しないで下さい。

◆ 使用環境

内部回路の故障を引き起こす恐れがありますので、湿気や磁場に近い場所での使用はご遠慮ください。

雷雨の時は設備のご使用はご遠慮願います。雷雨による設備の故障や電気ショックの危険があります。

温度0℃~50℃の範囲でのご使用をお願いします。周囲温度が高すぎたり低すぎたりすると、設備の故障を引き起こす可能性があります。

車のダッシュボードや窓など、直射日光の当たる場所には置かないでください。

電気ヒーター、電子レンジ、オーブン、給湯器、火、ろうそく、その他高温になる可能性のある場所など、熱源や火の露出した場所には近づかないでください。

子供やペットに設備やその部品を噛ませてはいけません。怪我を負わせたり、故障や爆発の原因になる恐れがあります。

◆ 使用環境

設備及び付属品には小さな部品が含まれている場合があります。お子様の手の届かない場所に設置してください。子供が意図せずに本装置とその付属品を破損したり、小さな部品を飲み込んだりして窒息などの危険があります。

この設備はおもちゃではありません。子供は大人の保護の下で設備を使用します。

◆ 部品安全説明

非認可または非認可の電源、充電器、バッテリーを使用すると、火災、爆発、その他の危険性があります。

◆ バッテリー安全説明

取り外しのできない内蔵バッテリーが付いている場合は、バッテリーやデバイスを損なう恐れがありますので、自分でバッテリーを交換しないでください。電池を交換する場合は、資格のある整備所を探してください。

金属導体とバッテリーの両極をドッキングしたり、バッテリーの端に触れないでください。バッテリーの短絡や過熱によるやけどなどのおそれがあります。

直射日光、暖房器具、電子レンジ、オーブン、湯沸かし器など、高温の場所や発熱器の周囲に電池を露出しないでください。バッテリーが過熱すると爆発する可能性があります。

電池を分解したり、改造したり、異物を挿入したり、水に浸したりしないでください。液体の中でバッテリーの液漏れ、過熱、発火、爆発の恐れがあります。

バッテリーが液漏れした場合は、肌や目に触れないようにします。皮膚や目に触れた場合は、直ちに水で洗い流し、病院で治療を受けます。

バッテリーを火に入れないでください。バッテリーが発火したり爆発したりするおそれがあります。

電池は現地の規定に従って処理してください。電池を生活ゴミとして処理してはいけません。バッテリーの取り扱いが悪いとバッテリーが爆発することがあります。

子供やペットにバッテリーを噛ませてはいけません。
バッテリーにダメージを与えたり、バッテリーが爆発したりする恐れがあります。

電池を落としたり、押したり、刺したりしないで下さい。
バッテリー内部の短絡や過熱の原因となる外部からの大きな圧力を避けることです。

壊れた電池はご使用にならないでください。

有害物質の説明

有害物質 部 件	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
ケース	○	○	○	○	○	○
銅合金製	×	○	○	○	○	○
ステンレス製	○	○	○	○	○	○
PCB	○	○	○	○	○	○
電子部品	×	○	○	○	○	○
ゴムひも	○	○	○	○	○	○
防水リング	○	○	○	○	○	○
他のプラスチ ック部品	○	○	○	○	○	○
ワイヤ、充電 ケーブル	○	○	○	○	○	○
パッケージ 印刷品	○	○	○	○	○	○

表中の部品は弊社の各製品の主要部品をまとめたもので、当製品に含まれる部品は製品の実際の構成に基づいています。

表に記載されていない当製品のその他の部品及び均質な材料は有害物質を含みません。

表の有害物質を含む部品とその均質な材料は、EU RoHSが有害物質の使用制限に対して制定した要求を満たしています。安心してご使用ください。

表はSJ/ t11364の規定に基づいて作成します。

○ :当該有害物質の当該部品のすべての均質材料中の含有量がGB/T 26572規定の制限要求以下であることを表します。

× :当該有害物質が少なくとも当該部品のある均質材料中の含有量がGB/T 26572規定の数量制限要求を超過することを表します。

ヒント:

環境を保護するために、当製品またはその中の部品が廃棄された後、それを生活ゴミと分別して、資格のある回収サイトに送ってください。回収処理サイトで国の関連規定に基づいて分類分解し、回収リサイクルします。

当製品の回収処理に関する詳しい情報は当地の管理所にお問い合わせください。

